



認定NPO法人
東京都日中友好協会

—委員会案内—

認定NPO法人東京都日中友好協会

日中友好協会とは、中華人民共和国成立の翌年（1950年）に、日中友好を願う国民各界各層の人々によって設立されたボランティア組織です。

2000年に協会設立50周年を迎え、全国本部は社団法人日中友好協会に、東京都日中友好協会は認定特定非営利活動法人（認定NPO法人）として新たなスタートをきりました。

民間から生まれた組織である日中友好協会は、それぞれの会員がそれぞれの立場で、中国の歴史・文化・風俗に興味を寄せ、日中友好交流の道を作り出しています。

活動は各委員会および区市町村の地区ごとの活動（地区協会）となっています。

1950

設立年

6

委員会

600

会員

協会について -1

各委員会案内 -2

経済ビジネス委員会 ———3

広報委員会 ———4

女性委員会 ———5

青年委員会 ———6

中国語普及委員会 -7

文化交流委員会 —8

入会の流れ —————9

経済ビジネス委員会

所属人数：60名(+パートナー180名) 委員長：秋澤 文芳

経済およびビジネスに関連した交流会がの活動を実施しています。

月に2～3回ほど、ビジネス会議、Online café、中国各省主催イベント等をオンラインで開催しています。

活動ハイライト

1. 毎月1～2回の「経済ビジネス会議」開催
2. ビジネス関連の交流会、発表会
3. 中国各省、各市県とのビジネス交流
(投資相談含む)
4. 会員相互理解を目的とした Online Café
(月2回程度、少人数制)
5. 「デジタル推進委員会」を設置し、イベント
のオンライン化サポートを進める

＝経済ビジネス会議

毎月1～2回開催（本年はすべてオンラインで開催、昨年度は計40回ほど開催できました。）

＝ビジネスマッチング会議

中国各省、市、区と連携し、当委員会メンバー間のビジネスマッチング会議を開催。

＝各種交流会

メンバーおよびパートナーが参加しやすい「テーマ」を設定し、交流会を企画・運営しています。各回の参加者は40名を上回ります。

※今後、中国各省に訪問し、ITをはじめとした分野で視察や研修を実施していきたいと考えています。上海、浙江省、広東省、及びその周辺地域を想定しており、原則現地集合となっております。ご興味のある方は協会事務局または秋澤までご連絡ください。

新規会員のみなさまへ

経済ビジネス委員会の特徴は、（1）日中間のビジネス展開が可能（2）会員及びパートナー間の交流が図れる（3）日本国内そして中国や東南アジア諸国とのビジネス交流も図れる（4）メンバー同士で業界・業種を超えた情報共有ができる（5）日本、中国等において必要な最新のビジネス情報を獲得できる（6）200名を超える日中ビジネス人材と知り合えるといった点にあります。

日中ビジネスについてご興味のある方は、ぜひ当委員会にご参加ください。

広報委員会

所属人数：6名 委員長：小穴 源太郎

東京都日中友好協会の広報を担当し、機関紙『日本と中国 東京版』の編集・発行を行っております。協会公式ウェブサイトの広告事業にも取り組んでいます。

活動ハイライト

1. 「日本と中国 東京版」の作成
2. 新規会員獲得に向けたツール作成
3. 協会公式ウェブサイトの広告事業
4. 協会内外へ向けた情報発信
5. 新規地区日中立ち上げに向けた準備会

新規会員みなさまへ

各委員会活動や、中国訪問などの活動内容記事を集め、会報誌やホームページに情報を発信することが主な内容となります。

私たちの協会は設立70年を超え、これまで民間交流の最前線としての自覚を持ち活動して参りました。この間、中国側の友好交流部との深い関係性からの組織される訪中団や訪日団、中国大使館での各種イベントなど、本協会ならではの活動を多く実施して参りました。

当協会の活動周知のために広報活動は極めて重要です。若年層の多い青年委員会メンバーと連携し、SNSでの情報発信など積極的に活用することで、協会発展の一役を担う委員会になればと思っておりますので、是非共に活動して参りましょう。

ウェブ活用委員会

委員長 永野 剛

適宜活動。コアメンバーが増えた時点で四半期に一度定期ミーティング実施

活動ハイライト

- ・各都日中イベントのホームページ、SNSなど情報発信
- ・都日中CHANNELの製作・編集・配信
- ・年1, 2回の合宿の実施
- ・中国に対するネガティブメディアの把握と影響力の調査
- ・渋谷での若者への「日中友好アンケート」調査
- ・編集後記やコラムなどの委員会視点で記事配信

新規会員みなさまへ

日中関係は民間交流が両国関係の基本とよく言われます。当協会の活動や、中国当局との70年を超える長い信頼関係から存在する貴重な情報を、広く世間に周知させ、中国イメージの向上を図ることが主な目的であります。各イベントの案内配信や、出来事の案内配信など、第一線で社会に発信することに面白さがあります。日本社会にはマスメディアの影響により、一度も中国の地を踏んでいない日本人が中国にネガティブなイメージを持っている日本人は一定数います。当協会のこれまでの歴史と数々の実績を踏まえ、日中友好在り方をしっかりと伝える役割がウェブ活用委員会です。是非一緒にウェブメディアやデジタル領域で、新時代の日中友好の当事者として活動して参りましょう。

女性委員会

所属人数：9名 委員長：奥 真理子

委員会の定例会での意見交換や、事業実施の為の準備、役割分担などについての打ち合わせ等を行っています。また、中国に関する情報交換等もあります。

2か月に1回の定例会と、年に4～5回ほど事業を実施しています。

活動ハイライト

1. 日中女性新春の集い
2. 施設見学会
3. 中国を知る勉強会
4. アジア婦人友好会主催チャリティーバザーへの協力
5. アジアオーケストラ鑑賞
6. 全国女性委員会活動に参加
7. 中国大使館との交流
8. 中国婦女連との交流

新規会員みなさまへ

- 日中友好に果たす女性の役割は、大きいと考えています。友好促進の為に何が出来るのか、常に女性の視点で考え、行動することをモットーにして、活動に取り組んでいます。
- 全国の女性委員会が参加する「全国女性委員会」とも連携して多様な活動に取り組んでいます。各地の活動を知り、交流を深めています。また、中国大使館の外交官との交流の中から、新しい経験や、視点も生まれ、友好交流を通じて、貴重な体験ができます。
- 若い方の参加もお待ちしております

青年委員会

所属人数：110名

委員長：石塚 諒平

東京都日中友好協会に所属する35歳未満の青年メンバーが所属する委員会で、多数の社会人と学生が在籍しています。当委員会では、自ら手を挙げてくださったコアメンバーを中心として、イベント企画、SNS発信、他団体アライアンス促進、新入会員フォロー等を実施しています。

青年委員会はとてもアットホームで、一人ひとりのやりたいことが尊重される組織です！加入要件を満たす方は、是非お気軽にご連絡ください。

＝イベント企画

中国茶・本格中華を楽しむイベント、協会内部での読書会や勉強会、外部セミナーや講演会の実施、中国大使館関連の交流等、多岐に渡る活動を展開しております。イベント部では全体会議以外に別途2か月に1回程度の定例ミーティングを開催し、コアメンバー間での交流と新規イベント企画に向けた打ち合わせも行っています。

＝SNS発信

青年委員会が管理するSNS（X、Instagram）にてイベントや中国に関する情報を発信しています。近年、SNSでの発信を強化したことで、イベントの集客や青年委員会の認知度向上、ひいては会員誘致に繋がっています。近年では日中関係界限では影響力を持ったアカウントになっています。

新規会員のみなさまへ

現在、日本と中国の両国は、青少年間の交流を非常に重視しています。隣人関係である日本と中国、今後も多くの交流が続いていくことでしょう。

今後の日中関係を支えていく鍵となるのは、今の青少年世代。そんな日中の青少年が集う一番優れたプラットフォームになることを目標として、私たち青年委員会は日々活動をしています！

中国に興味があるけど同世代で共感してもらえない人がいない、日本に留学/仕事していて周りに中国に理解のある日本人が少ない等、様々な状況があるとは思いますが、その思いの丈を青年委員会でぶつけてみませんか？

一緒に活動してくださるメンバーを随時募集中。見学なども受け付けていますので、ぜひお気軽にお声掛けください！一緒に楽しく活動していきましょう♪



＼青年委員会リンク先まとめ／



中国語普及委員会

所属人数：10名 委員長：小櫃 基

中国語普及のための活動を実施する実行部隊です。

活動の運営方法は、月1回の定例会議で決定しています。

(現在はコロナ禍のため不定期開催)

活動ハイライト

1. 青山中国語教室の運営
2. 全日本中国語スピーチコンテスト東京大会の開催
3. 中国語ワンデーレッスン(年2回)の運営
4. 中国語普及に関する物品の販売
5. 中国語オンラインレッスン

※委員の皆さんのご意見をもとに事業計画を決めています。
コロナ禍の前には「中国語で家常菜づくり講座」や「漢詩かるたを使った新春かるた大会」「大使館で中国映画を見る会」なども実施していました。

新規会員みなさまへ

委員会メンバーで和気あいあい楽しく事業を実施しています。

コロナ禍の前は、会議のあとに、場所を変えて中国料理を食べながら和気あいあいと会話を楽しんでいました。

当面は、zoomでの会議となりますが、形を変えて楽しい時間を皆さんと共有しております。

「みんなで決めてみんなで実行」をモットーに委員会運営をしていますので、中国語の普及のための新しいアイデアや企画をみんなで共有し、実現していきましょう。

全部の事業にかかわっていただけることがベストではありますが、自身の無理のない範囲で参加される方ももちろんいらっしゃいます。

自分に何ができるのかわからないという方も、こんなことをやってみたいという方も大歓迎です。少しでもご興味のある方は、遠慮なくお声がけください！

文化交流委員会

所属人数：15名

委員長：杉山政利

- 文化交流といっても裾野は広く、囲碁大会、文化祭、社会科見学、中国料理の紹介、残留孤児からの聞き取りや各種講演会、北京書家との書道交流、などリアルとオンライン併用によるイベントを実施してきました。メンバーは、日本人だけではなく在日華人・中国からの留学生にも数多くご参加いただいております。なお当委員会には傘下に書道部会とエンターテインメント部会があります。最近はZOOMを利用したオンライン形式とのハイブリッドによる委員会を実施していますが、本年度は従来通り対面による交流を実施したいと考えております。
- 書道部会は著名な書家、書道愛好家、大学講師などのメンバーによって構成され、北京の書道家との交流を主眼に、茶話会・展覧会を通じて交流を行っています。コロナ禍ですが書道談義や書家による席書、オンライン形式で北京の書家との交流。メンバーによる「美文字」講習も開きました。YouTubeでは都日中CHANNELにて「日中友好と豊道春海：都日中のために70」と題した動画を掲載しておりますのでご興味のある方はぜひご覧ください。この部会はプロ・アマを問わず、書道の魅力を共有しあえる方の参加を心よりお待ちしております。
- エンタメ部会では、現在日中の女性陣6名の「日中友好アンバサダー」がおります。協会主催イベントでの歌唱、司会、通訳などに活躍していただいております。

活動ハイライト

- 文化祭（ダンス、歌唱、太極柔力球表演、水墨画など）100名参加による開催
- 中国国歌作曲家の聶耳氏亡後80年企画
- 孫文ゆかりの梅屋庄吉氏について小坂文乃氏による講演会
- 「兵馬俑と古代中国」について鶴間和幸氏による講演会と展示会鑑賞
- 書道談義と席書の集い
- 清掃日本一となった新津春子氏らによる講演と羽田空港見学会
- 足立市場の社会科見学
- 20年以上続いている日中囲碁大会（中国大使館杯）60名参加など多彩な活動を展開しております。

新規会員のみなさまへ

文化は、文学、演劇、美術、書道、音楽、舞踊、映画、囲碁、茶道など範囲が広く、一括りにはできません。文化交流委員会は、人と人、草の根の交流がモットーです。アフターコロナを見据えて、メンバーからの希望を実現する場を提供したいと存じます。メンバー達の「思い」を形にできる空間を目指します。文化交流という幅広いジャンルの中で、メンバーのニーズに沿って、委員会で検討し、カタチにして参ります。どんな内容でも結構ですので、当委員会へご要望をお寄せ下さい。委員会と会員の皆様相互で、日中交流に資する場を作っていきます。今期の予定は、囲碁大会や書道による日中交流、秋の文化祭、10月6日はNHK朝ドラ「らんまん」で知られる牧野植物記念公園での講演と見学会、工場見学会、講演会の開催を企画してまいります。気軽にご参加願える企画も用意する所存です。どうか、今年の委員会活動にご期待下さい。

書道部会のご案内

書家、書道愛好家、大学講師などのメンバーによって構成され、北京の書道家との交流を主眼に、茶話会・展覧会を通じて交流を行っています。

コロナ禍ではオンライン形式での談話が主な活動となっています。YouTubeで設置された都日中CHANNELにて「日中友好と豊道春海 都日中のために70」と題した動画を掲載しておりますのでご興味のある方はぜひご覧ください。

アフターコロナでは初級者むけの書道教室の開催および、北京訪問、来日される北京の書家との共同展示会や交流会を再開したいと考えています。

プロ・アマは問いません。書道の魅力を共有しあえる方の参加を心よりお待ちしております。

入会のご案内

1

入会申し込み

入会申請書を記入し、事務局にメールまたはFAXでお申し込みください

2

会費の送金

事務局から入会金と年会費のお支払時期について入会申込受領後にご連絡差し上げます。

3

ご入会手続き完了

事務局からお電話またはメールで、委員会とイベントについてご案内致します。

認定NPO法人東京都日本中国友好協会

〒113-0033 東京都文京区本郷3-4-5 ハイムお茶の水702号

TEL : 03-3295-8241 FAX : 03-3295-8255

E-mail : to-nicchu@jcfa-tyo.net